

# 提案依頼書

## CSAJ Webサイトリニューアル

---

1 全体像	3
リニューアルの背景	3
サイトの役割・目標	4
ターゲット層	4
予算規模	4
スケジュール	4
当協会の体制	4
2 提案の要件	5
提出物	5
提出方法	5
提出締切日	5
提出先	5
見積りを依頼したい範囲	5
納品成果物	6
システム機能の要件	6
運用・保守	6
教育・研修	6
3 その他	7
問い合わせ先	7
参考情報	7

# 1

## 全体像



### リニューアルの背景

#### ■ 概要

CSAJ は、これからのデジタル社会においてソフトウェアの重要性がますます高まっていくという認識のもと、新たなビジョン・ミッション等を策定し、今年7月、協会名称を一般社団法人コンピュータソフトウェア協会（CSAJ）から一般社団法人ソフトウェア協会（SAJ）に変更する予定です。それらにあわせて、公式 Web サイトのリニューアルを行うことで、CSAJ のイメージ刷新や認知拡大などを行いたいと考えています。

#### ■ 詳細

第四次産業革命ではデジタルの時代と言われ、人工知能（AI）やデータを中心とした世界となり、IoTの進展ではコンピュータに限らず、あらゆるモノにソフトウェアが使われています。また、ソフトウェアの重要性はデジタル化によって、ますます増してきており、2018年経済産業省では「DX レポート～IT システム『2025年の崖』の克服とDXの本格的展開」を公表しています。

ソフトウェア業界においても、クラウドサービス拡大によるサブスクリプションモデルへの変換やデジタル産業の育成など、環境の変化が著しい状況となっております。

それを受けて当協会では、2019年より将来ビジョン検討会を設置し、将来に向けて会員拡大、デジタル化推進、今後どのような協会としていくべきかなど検討してきました。はじめに、さまざまなビジネス環境の変化の中で労働集約型ビジネスから知的集約型ビジネスへとシフトし、当協会が担ってきた市場ニーズを分析し、企画開発、商品化した既成ソフトウェアの重要性が増してきていることが確認されました。その中で、ソフトウェアは国の目指すデジタル社会において中心的役割を担うものであることから、明確で強いメッセージを出していくべきという議論をいたしました。また、デジタルトランスフォーメーション（DX）では、すべての企業がIT企業となる時代が到来する中、ソフトウェア業界はビジネスチャンスと捉え、ソフトウェアを利用し、事業を営む法人やフリーランス（個人事業主）、兼業・副業としてソフトウェア産業に携わる優秀なエンジニア等を積極的に協会に取り込み、既存会員と交流することで協会の活性化を図っていく予定です。

このような背景から、新たにビジョン等を策定するとともに、団体名称を変更します。あわせて、公式ウェブサイトのリニューアルを行うことで、CSAJ のイメージ刷新や認知拡大などを行いたいと考えています。

#### ■ 新協会名称

「一般社団法人ソフトウェア協会」（英文名：Software Association of Japan、略称：SAJ）

#### ■ 新ビジョンなど

ビジョン 「ソフトウェア（国）の未来を創る」

ミッション 「ソフトウェアに関わるすべての組織（チーム）・人をサポートする」

メッセージ 「～Software Everywhere～すべてはソフトウェアで動く、これからのデジタル社会へ」

## ▶▶▶ サイトの役割・目標

- ソフトウェアに関する各種情報の発信
- 新たなビジョン・ミッション、メッセージの発信（認知獲得）
- 会員サービスの充実
  - 会員情報の提供
  - 会員ユーザー層への PR
- 会員拡大
  - 2025 年までに、目標 1,000 社（2021 年 5 月現在約 640 社）

## ▶▶▶ ターゲット層

- 会員企業（<https://www.csaj.jp/memberlist/index.html>）
- 潜在会員（ソフトウェアベンダー、SIer、ソフトウェアユーザー企業、個人）
- 官公庁

## ▶▶▶ 予算規模

- 初期費用は 300 万円を上限とする。
- 保守・運用にかかる費用は上記に含めない。  
初期費用とは別に、運用・保守費用は半年で 100 万円以下とする。

## ▶▶▶ スケジュール

- |                    |                                       |
|--------------------|---------------------------------------|
| ■ 2021 年 5 月 21 日  | 参加企業公募開始（締め切り：5/27）                   |
| ■ 2021 年 5 月 28 日  | 公募説明会（オンライン）※時間は調整中                   |
| ■ 2021 年 6 月 21 日  | 提案締切                                  |
| ■ 2021 年 7 月 6 日   | リニューアル担当企業の選定                         |
| ■ 2021 年 7 月 7 日以降 | 要件定義・デザイン案の検討 ※7/7 以降からさくらのサーバで構築開始予定 |
| ■ 2021 年 8 月       | システム構築                                |
| ■ 2021 年 9 月中旬     | テスト                                   |
| ■ 2021 年 10 月 11 日 | 第一弾公開                                 |

## ▶▶▶ 当協会の体制

- 担当者  
一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 総務課 中野・渋谷・鈴木

# 2

## 提案の要件

### ▶▶▶ 提出物

---

- 会社案内・実績
- 企画書・提案書
- 見積書
  - イニシャルコスト
    - 300万円を上限としてご提案ください。
  - ランニングコスト
    - CMSの維持/管理/サポート費用をご提示ください。
- スケジュール
  - 着手から公開までのスケジュールをご提示ください。

### ▶▶▶ 提出方法

---

メール

### ▶▶▶ 提出締切日

---

2021年6月21日（月）17:00

### ▶▶▶ 提出先

---

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 総務課 中野・渋谷  
メールアドレス vision@csaj.jp

### ▶▶▶ 見積りを依頼したい範囲

---

- 要件定義の支援
- 仕様書の作成
- 設計、デザイン（ロゴは、リニューアルを予定。7月上旬にデザイン確定する予定。）
- システムの構築、設定、移行作業
- 運用のための事務局向け研修
- 保守・運用

## ▶▶▶ 納品成果物

---

- コンテンツ一式
- サイトの仕様書
- 更新フローのチャート
- 操作マニュアル

## ▶▶▶ システム機能の要件

---

- Web サーバはさくらのレンタルサーバを使用する
  - ▶ ビジネスプランを想定 <https://www.sakura.ne.jp/business.html>
- PC、スマホ、タブレット対応すること
- SNS への POST 機能（Twitter、Facebook など）を持つこと
- ソーシャルボタン（ツイートボタンやいいねボタンなど）を持つこと
- Google Analytics に対応すること
- 既存のコンテンツも検索できるようにすること
- 既存の PHP で作られたページも移行可能にしておくこと。または、フォーム生成機能を持たせること
- 会員リスト、会員からのお知らせを表示させるための iframe の表示は有効にさせること
- CSAJ 指定の機関から発行されたサーバ証明書を使用できること
- CSAJ 職員が、CMS（複数名での利用を想定。管理者と編集者など更新者の属性が複数設定できること）を利用して容易にページの新規作成や更新が可能なこと
- もし、上記要件を満たせない場合は、代替案を提示すること

## ▶▶▶ 運用・保守

---

- 電話・メール等の問い合わせ対応を希望
- CMS サーバの管理
- CSAJ 職員が、CMS（複数名での利用を想定。管理者と編集者など更新者の属性が複数設定できること）を利用して容易にページの新規作成や更新が可能なこと
- サポートの担当窓口の設置

## ▶▶▶ 教育・研修

---

- CSAJ 職員に対して操作マニュアルを基に、操作方法の研修を行う（最低 1 回）

# 3 その他

## ▶▶▶ 問い合わせ先

---

- 一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 総務課 中野・渋谷  
メールアドレス [vision@csaj.jp](mailto:vision@csaj.jp)  
電話番号 03-3560-8440

## ▶▶▶ 参考情報

---

- 月間ビュー数約 4 万件
- 情報量が多い（総ページ数約 3,600 ページ）
- 一般向けと会員限定がページ存在
- CSAJ が発信する各種メールに記載されているリンクから Web サイトへアクセスするユーザーが大多数